

平成28年度 まちづくりパワー支援補助金の結果

平成19年度からスタートし、平成24年度に制度を見直し新たにスタートした「まちづくりパワー支援補助金」は、地域の活性化に向けて地域住民が「自ら考え、自ら実践する」まちづくり活動を支援する制度で、各自治区の「まちづくり協議会」において審査・採択されます。各自治区で採択された事業の結果は下記のとおりです。

	事業名	団体名	事業内容	補助金交付決定額 (円)
北見自治区	第8回北見ハーフマラソン大会	北見ハーフマラソン大会実行委員会	市内外からの参加ランナーに北見の魅力を発信すると共に、市民に親しまれる大会を目指す。市民・企業・行政が一つになり、地域を活性化させ広く北見をPRする為にスポーツを軸としたイベントの企画・立案・実施をする。	899,000
	きたみワッカマツリ	きたみワッカマツリ実行委員会	市内飲食店の出店、ライブ・音楽・ダンスステージ、フットサル大会など市民主体の各世代が楽しめる多様なイベントを通じて新しいスタイルのお祭りを定着させ、世代を超えた交流を生み地域の魅力向上・活性化を図る。	899,000
	夢広がる公演会・慰問事業	夢応援プロジェクト	一般市民のほか、闘病中の子供や福祉施設利用者などにコメディークラウンサーカスの公演および慰問を行い、広く文化公演に触れることで感性を刺激、感動する心を養う。本物に直接触れることで感性を刺激、感受性を高め感動する心を養う。	692,000
	広木克行氏講演会	「育ちなおし」を考える実行委員会	長年にわたり不登校の教育相談・少年犯罪の調査研究に携わってきた広木氏の講演会・座談会を実施し、子育てに悩む保護者の心に寄り添い一緒に学ぶ場を設けるとともに、子どもたちの居場所づくりを学ぶ。	210,000
	運動とパソコンによるシニア健康づくり事業	シニアパワー活性化の会	60歳以上の高齢者20人を対象に、6月～11月の毎週土曜日に北見工業大学においてパソコン教室、ウォーキング教室を実施。高齢者の運動能力の老化を遅らせ、パソコン学習により脳を活性化させ高齢者の健康寿命を延伸させる。	368,000
	障がい者雇用の周知・促進に関する事業	北見地方障がい者職親会	北見市内で障害者優先調達法の対象事業所製品を製造、提供する事業所について、パンフレットとチラシを作成・無料配布し、障がい者の雇用等について広く周知することを目指す。誰もが暮らしやすい共生社会の実現に向けて、障がい者の雇用に関する周知と促進を図る。	399,000
	メイドイン・オホーツク	メイドイン・オホーツク	オホーツクの魅力を発信するイベントとして、農業・林業・漁業が生産加工している商品やサービスの展示、地元飲食店によるオホーツクで取れた食材を使った出店ブースの設置、第一線で活躍するプロによるオホーツクの食材を使った料理教室等を行う。人と企業・産業・地域をつなげることで各分野の情報を共有し、オホーツクの魅力を幅広く発信する。	363,000
北見自治区計 7事業				3,830,000
端野自治区	夢にむかって「未来への挑戦」事業	たんの子どもスポーツ応援団	夢を実現した元プロ野球選手が、野球技術、夢にむかって挑戦する姿勢、人々との触れ合いの大切さなどを子どもたちに伝えます。スポーツ教室を通して、未来への大きな夢をもつ地域の子どもの健全な成長をサポートする。	656,000
	ふるさと桜事業	ふるさと桜会	先人から引き継いだ三区屯田の森周辺を整備し、桜木や辛夷(コブシ)などを植樹するとともに、管理手入れを地域住民の手で行い、地域住民が集うコミュニケーションの場を創出する。高齢者から子どもたちまでの異世代での交流を図り、地域コミュニケーションの充実強化を図る。	844,000
	端野自治区計 2事業			
常呂自治区	ワッカ原生花園おもてなし事業	ワッカ原生花園ボランティアの会	全国の方に原生花園を知っていただくために、小冊子を作成し、旅行会社等に送付するとともに、原生花園を訪れる観光客の利便性を図るため、ネイチャーセンター内に自然解説パネルを作成する。	540,000
	常南ビーチサマーフェスティバル	ところ街づくり実行委員会	北見市唯一の海での夏のステージイベント開催やオホーツク海常呂町で生産される農水産品の販売と飲食により、北見市常呂町のPRと地域を活性化することを目的とし、北見市の一大イベントとして発展させたい。	945,000
	常呂自治区計 2事業			
留辺蘂自治区	音楽鑑賞事業	夢のミュージックプロジェクト・留音の会	プロのアーティストによる音楽公演を企画し、学校教育の一環や一般公演を実施することにより、幼少期の情操教育、また年齢を問わず音楽を通して、豊かな心を育み、文化意識の向上に資する。	511,000
	白花豆PR事業	るべし白花豆くらぶ	日本一の生産量を誇る当地特産品「白花豆」のPR並びに消費拡大のため、植栽活動や採蜜体験などを行う。	559,000
	かかしプロジェクト事業	かかしの会	山の水族館と連動した話題づくりのため、温泉ゆめ広場近辺に、かかしやユニークな手作り人形を設置し、山の水族館から温泉街まで観光客に歩いてもらう仕掛けをする。	430,000
	留辺蘂自治区計 3事業			
合計				8,315,000